

課題 3 避難者名簿の作成

避難者がそれぞれの町会のスペースに避難しています。この後食料や物資の調達のため、人数を確認しなければいけません。

どのような方法で、避難者名簿を作成するのがよいでしょうか。そのために、必要なもの（鉛筆等）と普段から検討しておくべきことを考えください。

どんな方法
必要なものは何か
事前に（普段から）しておいたらいいこと

課題 4 要配慮者の場所を考える

病人や体の弱っている高齢者、大勢の人と過ごすのが不得意な人など配慮が必要な人たちについて、どこかほかに過ごせる部屋はないでしょうか。  
どんな部屋がよいか条件などを考えてください。

どんな部屋がよいか、条件等
必要なものは何か
事前に（普段から）しておいたらいいこと

課題 5 トイレが使えない

学校のトイレは、断水で水が流れず、下水も使えるか確認できないため使えません。役所は仮設トイレの緊急手配を要請していますが、すぐには設置できないようです。段ボール式の簡易トイレは午後 5 時には 5 個届くようですが、避難者は 280 人くらいになっているため、足りません。

仮設トイレが設置されるまで、どのような工夫をしてトイレを使えるようにしますか。

不足するトイレをどのように補うか、アイデアや方法を考えてください。また、そのために必要なものや普段からしておくことなども考えてください。

不足するトイレを補うアイデアや方法
必要なものは何か
事前に（普段から）しておいたらいいこと

課題 6 女性に配慮した避難所

体育館で集団の生活になるため、女性に対する配慮も検討しなければいけません。トイレや更衣室は男女別々に設置するだけでなく、性被害などが起こらないような注意も必要です。過去の災害時には、避難所で女性や子供たちが性被害にあった事例が多くあります。

避難所生活において、女性に配慮するために必要な注意事項などを検討し、そのために必要なものや事前から取り組んでおくことなどを考えてください。

女性に配慮した避難所にするための注意事項
必要なものは何か
事前に（普段から）しておいたらいいこと

課題 7 車中泊避難の希望者

障がいのある家族や集団での生活が苦手な家族などが、自家用車で避難所までやってきてグラウンドに駐車して車中泊で避難生活をしたいと希望する人もいます。2016 年の熊本地震では余震が続き、多くの方が不安などから車中泊避難をしていました。

車中泊避難で注意しなければいけないことなどを考えてください。

注意事項

事前に（普段から）しておいたらいいこと

課題 8 ペット同行の避難者

ペットを連れて避難する家族が増えてきました。犬や猫などペットを連れて避難者は、「ペットも家族なのでできれば一緒にいたい」とか、「地震で不安がっているので近くにいたい」という希望を言っています。

ペット同行の避難者には、どの様な対応が必要でしょうか。ペットはどうか、どんな注意が必要か検討用紙に記入してください。

ペット同行の避難者への対応
必要なものは何か
事前に（普段から）しておいたらいいこと